

## 健康増進部会の開催状況等

開催日	2024年7月25日(木)
構成員等	健康増進部会長：愛知三の丸クリニック 飯田将人院長 県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、県栄養士会、健康づくりリーダー連絡協議会、食生活改善推進員協議会、健康保険組合連合会愛知連合会、全国健康保険協会愛知支部、県国民健康保険団体連合会、愛知労働局、県小中学校主任養護教諭会、県市町村保健師協議会、県保健所長会 (順不同)
議題及び検討状況等	<p>1 議題</p> <p>(1)「第3期健康日本21 あいち計画」について</p> <p>(2)「第3期健康日本21 あいち計画」の主な取組について      第3期計画における県民の健康づくりの現状の課題、今後の施策の方向性について情報交換を行った。</p> <p>(主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○女性の健康について、デスクワークの人の骨粗鬆症は増えてくる。本人の意識だけではなく、社会が健康づくりを後押す環境が必要。</li> <li>○職域の健康ではうつが大きな問題。傷病手当金の申請において最近の主流はメンタル関連。健康診断では有所見率が年々増えており、生活習慣病関係の血中脂質、血圧、血糖などの有所見が多くなってきている。</li> <li>○県保健所が二次医療圏ごとに実施する地域・職域連携事業の中で、健診情報の調査、分析から圏域ごとに固有の問題点を議論し、その地域の健康増進につなげる必要がある。</li> <li>○働く人も高齢化しておりいずれは被用者保険から国民健康保険、後期高齢者医療制度へ移行することから、早い段階から地域と職域が連携して健康づくりに取り組むために、健康に関する調査分析データを有効に活用していくべき。</li> <li>○学校教育で望ましい生活習慣に関して繰り返し教育していくことが大事。行政など関係機関からの協力を得ながら推進していけるとよい。</li> </ul> <p>(3) 2024年度愛知県食生活改善支援事業について      愛知県による食環境づくりの取組、食育推進協力店登録事業のリニューアルの概要について説明した。</p> <p>(主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校、保育園、社員食堂に栄養士がいるので、県栄養士会としても野菜摂取の啓発など県と協力して進めていきたい。</li> </ul>
今後の取組の方向性	○特定健診のデータを活用し、地域・職域連携のもと各2次医療圏内の課題に対する実践へとつなげていく。